



平成 27 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 取締役社長 大川 伸
(コード番号 3205 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 経理財務担当 福羅 喜代志
(TEL : 03 - 3257 - 5022)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 2 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。また、下記のとおり特別損失を計上する見込みですので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,700	△700	50	100	2.96
今回修正予想(B)	24,494	△566	136	88	2.62
増減額(B-A)	△206	134	86	△12	
増減率(%)	△0.8	—	172.0	△12.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	26,024	△531	△48	△1,817	△53.55

(2) 修正の理由

衣料事業の衣料品小売部門において売上高が計画に届かなかったことなどにより、売上高は前回予想を下回る見込みです。費用の効率化などにより営業利益・経常利益は前回予想比で改善いたしますが、当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

2. 特別損失の計上

衣料事業において、中国にあります衣料原料・製品の製造工場の事業構造改善に伴い、新たな製造体制に基づいてたな卸資産の評価を見直したことなどにより、平成 27 年 3 月期に 267 百万円を事業構造改善費用として特別損失に計上する見込みです。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上